

## ●教育課程および授業時数(平成22年度)

- ・講義(演習含む)は30時間で2単位、実習は30時間で1単位とする。
- ・臨地実習は45時間で1単位とする。

指定規則に定めるカリキュラム		単位数	学別に定める授業科目	必修の別		年間授業時間数	
教育内容							
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	4	発達心理学	必修	講義	15	1
			人体の構造と機能	必修	講義	45	3
	疾病と傷害の成り立ち及び回復過程の促進	5	臨床関連医学	必修	講義	30	2
			病理学	必修	講義	15	1
			医学概論	必修	講義	15	1
			臨床心理学	必修	講義	15	1
	保健医療福祉と視能障害者のリハビリテーションの理念	3	公衆衛生学	必修	講義	15	1
			視能障害者リハビリテーション	必修	講義	15	1
			関係法規	必修	講義	15	1
	視覚機能の基礎と検査機器	8	視覚生理学	必修	講義	30	2
視覚生理学実習			必修	実習	30	1	
視器の解剖生理学			必修	講義	45	3	
視能検査機器学			必修	講義	30	2	
小計						315	20

指定規則に定めるカリキュラム		単位数	学別に定める授業科目	必修の別		年間授業時間数	
教育内容							
基礎視能矯正学	10	視能矯正学概論	必修	講義	45	3	
		基礎視能矯正学	必修	講義	30	2	
		生理光学	必修	講義	30	3	
		視能矯正学実習	必修	実習	30	1	
		眼科薬理学	必修	講義	15	1	
視能検査学	10	視能検査学	必修	講義	60	4	
		生理光学実習	必修	実習	60	2	
		視覚生理学実習	必修	実習	30	1	
		視能検査学実習I	必修	実習	60	2	
視能障害学	6	視能検査学実習II	必修	実習	30	1	
		神経眼科学	必修	講義	30	2	
		眼疾病学	必修	講義	30	2	
		ロービジョン医学	必修	講義	15	1	
		視能障害学	必修	講義	15	1	
視能訓練学	10	視能訓練学I	必修	講義	30	2	
		視能訓練学II	必修	講義	90	4	
		実習前教育	必修	講義	30	2	
		視能訓練学実習I	必修	実習	30	1	
		視能訓練学実習II	必修	実習	30	1	
臨地実習	11	実習前教育	必修	講義	45	1	
		臨地実習	必修	実習	450	10	
小計						1185	47
合計						1500	67